

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度第6回直江津区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項1】

令和2年度地域活動支援事業（追加募集）について（公開）

### 【協議事項2】

自主的審議事項について（公開）

## 3 開催日時

令和2年8月4日（火）午後6時30分から午後7時50分

## 4 開催場所

上越市レインボーセンター 多目的ホール

## 5 傍聴人の数

4人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 中澤武志（会長）、青山恭造（副会長）、田中美佳（副会長）、  
磯田一裕、今川芳夫、河野健一、久保田幸正、坂井芳美、竹田禎広、  
田中 実、林 昌宏、古澤悦雄、増田和昭、水澤敏夫、水島正人  
（欠席者3名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小池係長、  
霜越会計年度任用職員

## 8 発言の内容

### 【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【中澤会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：林委員、古澤委員に依頼

議題【協議事項1】令和2年度地域活動支援事業（追加募集）について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1「令和2年度直江津区地域支援事業（追加募集）提案書 受付一覧」、
- ・参考資料「令和2年度地域活動支援事業（追加募集）直江津区 審査スケジュール」に基づき説明

【中澤会長】

追加募集は2つの提案があった。これから採点に入るにあたり、これを聞いておかなければ採点できないという点を協議していただき質問をまとめたい。

あらかじめ確認をしておきたいのだが今回の2事業が採択された場合、配分額をオーバーしてしまう。その際、直江津区として、どのような扱いをするのか、事務局に確認したい。

【小池係長】

採択額が配分額をオーバーした場合については、「配分額内になるよう一律に圧縮する」と採択方針に記載されている。

【増田委員】

最終的に採点の結果、両方とも採択され配分額をオーバーした場合は、申請額を一律に減額した金額で予算を実行してもらうという取り決めをしている。

【中澤会長】

私の記憶でも、そのように決めていたと思う。では、そういうことを頭の中におきながらお話いただければと思う。

【青山副会長】

今の話は、まず提案者に対して減額する可能性があるが、それでも良いかを話しておかなければならない。「それでも事業ができるのか」、「それでも提案をしたいのか」の確認をするべきである。

【中澤会長】

これは2つの提案に対して共通の質問ということでお願いしたい。今ほど話が出てい

るように計算すると0.9掛けで圧縮することになると思う。もし、提案がとおった場合でも0.9掛けの採択額で事業を実施できるのかを両方の提案者に投げかけていただきたい。

それでは、1件ずつ疑問点等を協議していきたい。

最初に「No.1 ブルーライト・なおえつプロジェクト事業」について質疑を求める。

**【磯田委員】**

事務局に確認だが、今まで、資料の中に担当課所見の記載があったかと思うが、今回それがないのは、その必要がなかったのか、或いは間に合わなかったのか。

**【小池係長】**

担当課所見は、どちらも提案が提出期限ぎりぎりになってしまい日程的に間に合わなかった。これについては、質問の回答と一緒にのタイミングになると思うが、担当課所見を入れた資料を作り直して委員の皆様を示したい。

**【中澤会長】**

両方の提案者に対して、「該当する団体等との話し合いはどの程度進めているのか。了解を得ているのか」を投げかけていただきたい。

**【磯田委員】**

まず(2) 事業目的及び期待する効果で、2番の中段、「直江津地区来訪者の町中の回遊促進を図り」とあるが夜のイルミネーションで回遊促進になるのか。自由通路にイルミネーションをして効果が期待できるのか。

次に、3番のところに「自由通路に照明器具を増設されることで通行者の安全安心を確保します」という表記があるが、現在の状況でも十分安全は確保されており、道路なので当然されていると思うが、そこにイルミネーションをすることによって、美しく映えるかどうかは疑問である。通路全体を明るくするというものではない。逆にそのイルミネーションを反映させるためには少し暗くしないと効果として得られないのではないか。自由通路利用者への安全安心という取組というのは、はなはだ疑問である。

そして、4番の事業内容及び実施方法の中で「イルカ等魚類型イルミネーション」という表記があるが、これは、この団体が駅前などに設置しているイルカ形のイルミネーションのことを指しているのか。

そして、「設置に際してデザインイメージ図を地元小学校に協力いただき作成します」とあるが、どのような協力体制でデザインイメージを作っていくのか。そのプロセスと

指導の方法について教えてほしい。

下から2番目の「イルミネーションの点灯時間が日没から終電頃まで」とあるが、その時間帯にイルミネーションをつけることによる回遊促進効果は本当にあるのか気になる。

最後に、先ほどの道路課の話だが市道としての位置付けになっている通路において、イルミネーションを常設的に点けたり、のぼり旗を常に設置したりするのは、道路にのぼり旗をつけるとすぐに「撤去しなさい」と言われるが、そういうことについて、4番の事業内容の実施方法の1番下「点灯にかかる経常費用や、維持管理の負担については当課が責任を持って、関係先と協議の上」で途切れていて、そのまま繋がってっていないところがあり、その次の2番の1番下までの工程については、「前項1と同様当課が責任を持って関係先と協議のうえ決定します」という表記になっているが、この団体を信用しないわけではないが、どういう協議になっているか。協議をこれからするという状況の中で提案をされているので、その部分を市がOKを出しているのか確認していただきたい。

**【中澤会長】**

ほかに質問等はないか。

**【古澤委員】**

イルミネーションの点灯時間について、夕方から終電の時刻ごろというのは午前12時頃までかと思う。その辺は可能なのか。鉄道会社と協議した上で了解をもらっているのか。のぼり旗についても許可があるのか。通年こういう形にして良いのか。イルミネーションやのぼり旗で効果を出すためには、ある程度メリハリが大事ではないかと思うので、その辺を鑑みながら、ただ一律に毎日終電までではなく、例えば冬には乗客が減るのでそこまでやらない等々、その辺を弾力的に行ったら良いのではないか。

**【中澤会長】**

「事業効果に疑問」ということか。他にどうか。

(他に意見等はなし)

次に、「No.2 三八朝市活性化プロジェクトBASE38事業」について、質疑を求める。

**【青山副会長】**

直江津区は、提案事業に対しての備品の購入に対して昔から「あまり、よろしくない」

ということで今まで進めてきた。木製の柵や柵運搬の台車はリースでやれないのか提案者に投げかけて欲しい。

#### 【水島委員】

この2件の提案について、まず、ここで協議されることは、これができるかどうかである。先ほど磯田委員が言われたが、私も同じことを考えていた。その中で問題が出てくる。ここでそれを言って「じゃあ、この件につきましてはやりません」ということになったら何のために協議しているのかという気もする。駄目なら駄目で良いのか。どうもその辺がしっくりしない。当事業を行って直江津地区の活性化のためになるのか疑問である。直江津駅の中にイルミネーションを点けて何がどれだけ変わるのか。イルミネーションを見て子どもが綺麗だなと言うかもしれない。他県から人が来たときに「ああ、イルミネーションがあるな」という程度かもしれない。このプロジェクト自体がどういうものなのか私には理解できない。そこをまず教えていただきたい。

三八朝市活性化プロジェクトBASE38事業も同じで、これをやってどれだけの成果が上がるのか。成果を上げないとここで協議している意味がないと思っている。

#### 【青山副会長】

成果があるかないかを決めるのは、我々ではなくそれを見た人の問題である。我々が議論しても意味がない。他の人たちが「良いね」と言えば良いし。それこそ100万人の人が100万人良いと言うことはない。それと同じで、良いと思えば良いのであって、感覚の問題だと思う。

#### 【水島委員】

青山副会長のおっしゃる通りだと思う。ただ割合の問題だと思う。これを例えば、半分以上の人々が「良いな」と言ったら他の地域に行って「直江津駅に行ったら素晴らしいものがあつた。あなたも一度行って見てきなさいよ」と言うと思う。ところが、そうでなかったら通り過ぎるだけである。そうすると、「意味があるのかな」と疑問に感じるが皆さんはいかがか。

それと、前回、意見交換会をした時に皆さんと討論させていただいた。あの時に、「この会は、物をしゃべりにくい」という話があつた。マイクを通さないと全部しゃべってはいけないみたいな状況である。例えば、磯田委員が先ほど話したときに、私も同感したので「そうですよね」ということすらしゃべれない。「しゃべってはいけないのかな」と思ってしまう。その辺皆さんはどうか。会長も言われたが、昔はグループに分かれて

言葉のキャッチボールをしていた。私は、地域協議会は言葉のキャッチボールをしないと地域協議会にならないと思っている。これは私の持論のため当会が違えば違っても構わない。だが私はそう思っている。多分、この件については賛否両論あると思うので、皆さんの意見をお聞きしたい。

#### 【中澤会長】

地域活動支援事業の審査について、「提案については地域活動支援事業として扱って良いかどうかということ、事前に事務局で相談を受けて提案書を受け付けているので、地域協議会として区の採択方針に基づき採択してよいか審議する」という話をしたかと思う。だから、この地域協議会委員の皆さんで決めれば良いわけで、各委員の採点において、効果がないと思えばそのような点数になるだろうし、それなりに効果があると思えば、そういう点数になると思う。

#### 【増田委員】

予算書の中で、倉庫物品保管料が半年分で、13万5,300円とある。イベント3回分の使用料が1回、2万2,000円で6万6,000円。備品等保管料を、6ヶ月分払うことになっている。これを見ると、この倉庫をイベントの時は3回分借りるが、その倉庫に入っている備品の保管料をなんでずっと払うのか。この備品というのは、この倉庫に入っていた備品なのか、それともここで新しく入れる備品なのかがよくわからない。

要は、これだけの設備投資をして今年度はイベントを3回しかやらない。来年度のことについてははっきり書いていない。本来これだけの設備投資をするのであれば、倉庫借料は「1年間倉庫をお借りします。1万円で12か月お借りします」というように決めていかないとよくわからない。次年度以降の見通しとして「新たな観光スポットとして知っていただく」と言っているからには、1回や2回のイベントでは、観光スポットにならない。そのイメージが全くわからないので「ここに来年度の見通しがこう書いてあるが、具体的にどのような考えか」を聞いていただきたい。

また、1番下のところにイベント開催により「次年度以降も様々なイベント企画を共同して行い」とあるが、多額な資金をかけて年間イベント3回ぐらいで「やりました」というのは誠に情けない。それで、新たな観光スポットというのも領けないので「来年度の計画を具体的に教えて欲しい」という質問をしていただきたい。考え方はよくわかるが、その辺をしっかりと聞かないと採点ができない。

## 【磯田委員】

今ほどの増田委員の話と少しかぶるが、倉庫物品保管料を半年分で、13万5,300円という金額が出ている。イベント1回に使用料2万2,000円という見積もりが出ているが、この使用料はどのような協議内容でこの金額が決まったのか。私は、感覚的には高いと思っている。今まで、善意で三八朝市の時とかお借りしていて、何回かいろんな団体がイベント行ってきたが、これがベースになってしまうと今まで善意のボランティアでいろいろなことを行っていた人たちが「じゃあ、お金払わなきゃいけない。半日2万2,000円か」ということにもなりかねない。お借りするわけだから、何らかの対価は当然考えなければいけないが、そこの詰め方が少し乱暴かなと思う。備品保管料は、倉庫業なので置かしてもらってお金かかるのはわかるが、そういうことを今までの活動していた団体との関係や今後さらに活動していく人たちが、ここをうまく使っていけるかどうかにも関わってくると思う。

もう一つ、青山副会長の先ほどの話の中で、直江津区地域協議会では、備品やハード面について厳しい目で見ているところがあるが、この提案の内容はわからないではない。三八朝市の活性化のために、或いは北エリアをライオン像の建物とともに活性化していくための一つの場所として活用していきたいということはわかる。しかし、いきなり3回のイベントの為に照明で100万円投入する。それから、飾り棚もどうしてそれが必要なのかはそのイベントの内容によっていろいろ変わってくると思う。そういう中で、備品としてその棚を常に用意しなければいけないものなのか十分協議をする必要があると思っている。個人的には棚までは今回いらんのではないかという気もしている。

それから、照明についてもこれだけたくさんつける必要があるのか疑問である。その照明をつけて、今年度はイベントが3回だけだが、それ以外の日常の時には、頸城倉庫が倉庫内で作業をする。その時に照明つけたりして自由に使う。こちらが設備投資をした照明を使い、使用料を取られるというのは不合理ではないか。そういうところも、もう少し精査してもらったほうが良いのではないか。

## 【中澤会長】

他にいかがか。

多分、提案は、今年のことについての提案だが来年度以降のことも踏まえて提案をしていると思う。

質問事項の確認を事務局に求める。

**【小池係長】**

共通の質問として「減額した場合、実行性があるか」「関係団体とどのくらい協議が進んでいるのか」という内容でよろしいか。

「No.1 ブルーライト・なおえつプロジェクト事業」だが、磯田委員の意見で、「夜間に町中の回遊の効果が期待できるか」をどのようにお聞きしたら良いか。提案者は「効果が期待できる」と思って提案書に書いてある。

**【磯田委員】**

1点目の質問事項として「直江津地区来訪者の町中の回遊促進を図り」とあるが「夜のイルミネーションをすることで、回遊促進に繋がるのか」として欲しい。

**【小池係長】**

「イルミネーションは、通路を暗くしないと、綺麗に見えないのではないか」というところで、安全安心というのとは外れるのではないかというようなご意見だったと思うが、それに関してはいかがか。

**【増田委員】**

補足させてほしい。2点目「通行者の安全安心を確保します」とあるが、今現在も安心安全が確保されている。それにもかかわらず、イルミネーションであたかも安心安全を確保できるような言い方はいかななものか。

**【小池係長】**

それから、3点目「イルカのイルミネーションというのはどういったものか。」

4点目「小学校の子ども達にデザインを考えてもらうというところでその指導についてはどのようなやり方で行うのか」ということでよろしいか。

**【磯田委員】**

どのような協力体制で、デザインイメージを作っていくのか。プロセスと指導方法を教えてほしい。

**【小池係長】**

5点目の「関係団体との、どのような協議」というのは共通の質問でよろしいか。

それから、古澤委員から「終電までやると12時過ぎぐらいまでか。冬も、一律にずっと同じようにやるのか。メリハリをつけたほうが良いのではないか」というような意見だったと思うが、これに関してはどのような形でお聞きするか。

**【中澤会長】**

質問の形でいくと「夜遅くまで、やらなくても良いのではないか」ということか。

【古澤委員】

そうである。通路は、夜中ずっと電気がついているのか。

【小池係長】

提案者に聞いたところ、自由通路は、朝まで電気がついているということはない。

【古澤委員】

最終電車は12時半か1時だと思うが、冬もそこまでやるのか疑問に思う。イルミネーションの効果は、にぎやかにするためであって、かえって電気だけのほうがいいのかと思う。

【青山副会長】

提案書に時間が記載されていないため、分かりづらい。

【小池係長】

時間がまだはっきり関係者と詰められてないということで、日没から終電の頃という表記になっている。

以上でよろしいか。

(異議なし)

「No.2 三八朝市活性化プロジェクトBASE38事業」のほうは、まず、青山副会長から「備品を購入する」となっているが「レンタル、リースで対応できないのか」という質問でよろしいか。

それから、増田委員の「保管料の具体的な内容は何か。設備投資をするということだが、具体的に来年度以降のイベントの見通しは何か」ということでよろしいか。

【増田委員】

「これだけの設備投資をするからには、来年の計画をもっと具体的に教えて欲しい」保管料の件は「倉庫の使用料について、具体的にどのような契約になっているか」を聞いて欲しい。例えば備品とは何か。電飾も備品としてあるのか、棚だけなのか、それも含めて保管料の内訳は何かを伺いたい。要するに、「倉庫の使用や保管に対して契約はどうなっているか。具体的に教えて欲しい」という質問になると思う。

【小池係長】

まだ、相談段階で契約書を交わしているか確認していない。備品とは、今回購入する棚、照明器具等のことで、倉庫内に置いたままにすると聞いている。

【増田委員】

そこを具体的に「こういう内容で契約を交わす予定だ」という回答が欲しい。これだけの設備投資をするので、来年度の計画をより具体的に教えて欲しい。年何回程度のイベントを計画しているか。数回程度のイベントでは、新しい観光スポットにはなり得ないと思う。

【小池係長】

次に、磯田委員から「倉庫の使用料に関して、どのような協議でこの金額が出てきたのか」ということだが、増田委員の質問と同じような内容ということか。

【増田委員】

それは少し趣旨が違う。金額は相互の借料の相場がある。だから、今、倉庫の借料の相場はこのくらいである。或いは、坪単価で月幾らだというものがあって、それに基づいて金額を出すものなので、思いつきで1回2万2,000円と出しているわけではないと思うので、その根拠をしっかりと聞かせて欲しい」という質問が必要だと思う。

【小池係長】

「保管料とイベント時の使用料があるが、その金額の根拠は何か」ということか。他に「柵や照明について、今回、ここまでの量はいらぬのではないか」という意見もあったが、これは伝えたほうが良いか。

【中澤会長】

来年度の計画があると思うので、それも含めて聞いて欲しい。

【小池係長】

質問事項は以上でよろしいか。

繰り返すと、まず共通項目として、

1点目「補助金を削減しても事業を実施できるか」

2点目「関係団体とどのくらい協議を行っているのか」

「No.1 ブルーライト・なおえつプロジェクト事業」で、

1点目「イルミネーションが町中の回遊の促進に繋がるのか」

2点目「イルミネーションでどのように安全安心が図られるのか」

3点目「イルカのイルミネーションとはどういったものか。既存のものと同じようなものか」

4点目「小学校とどのような協力体制でやるのか。プロセスと指導體制を教えて欲しい」

い」

5点目「冬季も夜遅くまで、イルミネーションの点灯を行う必要があるのか」

「No.2 三八朝市活性化プロジェクトBASE38事業」で、

1点目「備品に関してレンタル、リースでできないのか」

2点目「来年度以降の保管料の契約内容について、具体的にはどのような形で行うのか」

3点目「具体的に今後の計画として、イベントを何回ぐらいする予定でいるのか。数回のイベントでは、新しい観光スポットになり得ないのではないか」

4点目「倉庫料の単価の根拠は何か。どのような協議でこの金額ができてきたのか知りたい」

#### 【増田委員】

「周辺の相場と比較してのことも含めて、単価の根拠を教えて欲しい」と書くと、調べざるをえない。そうしないと「相手とそう決めました」だけになる。「そうじゃないでしょう」ということちゃんと言わないといけない。

#### 【磯田委員】

今の話の補足だが、照明等を日常では頸城倉庫が使うのではないかと。今、非常に暗いから明るくしてあげれば喜ぶと思うが、イベントがない時には頸城倉庫が使用することを前提として話だと思ふ。他のイベントで活動している人たちが、無償で借りていたものが、その2万2,000円が規定となって、何かイベントをやりたいときに、それがずっと付いて回ることになるのではないかと。契約の根拠、或いは地域活動支援事業で投入した備品や、設備を使用されるということ踏まえた上での契約になるか心配なので、そこも詳しく聞かないと「契約事項はどうか」と聞いただけではわからないと思ふ。

#### 【水島委員】

今の話に補足させていただく。電気設備の工事費が計上されているが、この照明器具は常設になるのか。イベントは、会場によっては、1回何かをやると撤去することもある。この見積もりは常設の見積もりか。そうすると磯田委員が言いたいことは、「何故、それをしなければいけなかったのか。仮設では駄目なのか。たった3回やるだけなのに、何で常設するお金を出さなければいけないのか。仮設の見積もりで良いのではないかと」ということだと思ふ。

#### 【小池係長】

今回の提案でイベントを何かやりたいといった相談を受けた時に「レンタルで照明や棚などを借りてきてやってみたらどうか」ということも検討していただいた。検討していただいた結果、このように照明は常設という形で、棚は購入をして、空いているところにしまっておいて、使うときに台車で運んできてレイアウトをして使いたいという申し出があり、このような内容となった。

【中澤会長】

質問事項、繰り返し確認をさせていただいた。これでよろしいか。

あとは、質問の回答を見て各自で判断していただきたい。

次に、自主的審議事項について事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.2「直江津区自主的審議事項について」に基づき説明

本日は、直江津区自主的審議事項について、前期の委員から引き継いできた項目があるので、まずは今期の委員がこの項目について引き続き審議を行うのか。審議終了として新しいテーマに取り組むか協議願いたい。

【中澤会長】

継続で話を進めていくか、或いはリセットして新たに皆さんから課題を出していただくかだが、話の方向として直江津まちづくり構想は、こういう話を地域協議会で今後もやっていくと思っているので、見だしとして残しておいて、ちょうど水族博物館ができる時に水族博物館を中心という話をしたが、これは今後とも継続して残して良いのではないかと。中身についてはどうするかをあとでお聞きしたい。

前期では、直江津地区、五智地区の町内会長と話をした中で出てきた問題点を中心に話を進めていったという経過がある。その話をどういう形で進めるかについては、後程話をしたいと思う。

2点目の消防団については、以前市役所の担当課から説明に来てもらったことがある。こちらと意見が食い違った部分があり、消防団の適正化について検討がなされたという話は聞いているが、その後どうなったのか話を聞いてからこの問題を扱うかどうか判断したいと思う。

それから、3点目の防犯灯のLEDの問題だが、これは地域活動支援事業を活用して、LEDを扱ったところもある。今、直江津区では各町内で市から補助が出てLED化を進めている最中なので、これはどうかと思う。

私の個人的な意見を先に言ってしまったが、意見があったら教えていただきたい。

まず、自主的審議事項の扱い方だが、1点目の「直江津まちづくり構想について」はテーマとして残すということで良いか。

(異議なし)

中身については、この後聞きたいと思う。

2点目の「消防団のあり方について」は、一度担当課に話を聞いてから判断するというところでよろしいか。

(異議なし)

3点目の「防犯灯の設置や維持管理のあり方について」は、防犯灯のLED化に関して市の補助金が出ているので、これはもう審議終了するというところでよろしいか。

(異議なし)

では、直江津まちづくり構想について、今後どのように話を進めていくか、ご意見をいただきたい。

#### 【久保田委員】

町内会長も、本年度大分メンバーが入れ替わっているので、新たな考えをお持ちの人もいると思う。話し合う機会を持っていただければ、また話が進むのではないか。

#### 【中澤会長】

どういうやり方をするかは別にして、何とか町内会長との話し合いを持つということを考えておきたい。

#### 【磯田委員】

直江津まちづくり構想と言って構えても、今までほとんど進んでいないし、プロセスだとか議論の深掘りもなかなかできていかなかった。このことを踏まえて、やはり一つ一つのテーマをもう少し身近なものにして、それがその大局的な体系の中でどこに当てはまるかは別として、一つ一つのテーマについて、先ほど水島委員が言われたように、もう少しフランクに意見交換を定期的に行ったほうが良いと思う。

例えば、これは私の意見だが、朝市や歴史的建造物の観光PRとか、この概要のところにも書いてあるが、まさに三八朝市周辺まちづくり協議会の出した提案は、そういうところをどうしていくかの提案なわけで、もう少し一つ一つのものについて、皆さんで意見とか知恵を出し合って「こうしたら良いのではないか」「こういうふうなこともあるのではないか」ということを議論して、提案団体と連携するとかそういう動きになって

いけばと思うので、もう少し身近なテーマで議論したらどうか。

**【中澤会長】**

他にいかがか。

**【増田委員】**

磯田委員の意見に賛成だが、身近なテーマということになるので、概要のところ「地域に暮らす人々の生活面の充実」などとあるが、地域協議会の一つの役割として地域の皆さんとどのように接して、町内会長、まちづくり団体の皆さん、住民の皆さんの声を私どもが拾い上げていくかが非常に大事な役割だと思う。いろんな意見が出てくる中で地域協議会としては、「これが大切だ。では、これについて、解決できるものから着手していこう」と一つ一つこなすことによって、まちづくり構想全体像が構成されていくと思う。それを今年度以降進めていったら良いのではないか。

**【久保田委員】**

実際にこの地域協議会の地域活動支援事業等で活動している団体もあるので、この人達は、ほとんどがこのまちづくり構想ということを前提に活動されている。今の2人の意見に大賛成である。ぜひ、そういう活動をされている団体の人とも話し合いの場が持てれば良いと思う。

**【中澤会長】**

町内会長協議会とは、今年何とか話し合いを持ちたいと思う。それからまちづくりの各団体とは、話し合いの場を持てるかちょっと模索する。前にもやっているし、そういう経験もあるのでやればやりたいと思う。今後、検討していきたいと思う。

それから委員の皆さんから、やはりこういう話をまちづくり構想に絡めてやりたいという意見を出していただいて結構なので、形式にとらわれず「こういうことをお話ししたい」「問題として扱いたい」という意見出していただければありがたい。こちらとしては、各委員の皆さんから出されたものを優先的にやるので、提案をお願いしたい。今日は、今後の方向付けした形でこの件は終了する。

最後に「その他」について事務局へ説明を求める。

**【小池係長】**

- ・ 次回の協議会： 8月25日（火）

内容として「追加募集の地域活動支援事業に対する採択審議」を予定している。質問に対する回答については、後日郵送させていただく。自主的審議事項に関しては今ほど

協議していただいたので、今後、「直江津まちづくり構想について」「消防団のあり方について」この2つのテーマを残して、まずは「直江津まちづくり構想」で、グループ討議等で委員の皆さんから地域の課題を出していただいたりしながら進めていきたいと思う。

【中澤会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。